

投稿日:2020年12月22日

タイトル:課題別学習「星空観察」 約400年ぶりの木星・土星大接近!

16時 00分 2.2℃ 天気:晴れ

皆さんこんにちは!



実際の空を撮影(右上が土星・左下が木星)



望遠鏡のレンズに合わせて撮影

21日から23日にかけて土星・木星が大接近します! 一番接近する日は23日の夜中ですが、残念ながら日本では地平線の下にあたるため、その瞬間は見れません…。ですが、21日~22日でも二重星のようにほとんど1つに見えるぐらいに接近しています。自然の家のアストロハウスの望遠鏡で観察したら、なんとレンズ内に土星と木星が並んで見えました! このように木星・土星が接近するのは約400年ぶりといわれています。次に接近して見えるのは今回より比較的早めの約60年後だといわれています。早いといっても60年後だと私は80歳を超えますが、宇宙から見たらあっという間です。



偶然望遠鏡とカメラのピントが合い、土星の輪と木星の様子がギリギリ見えます。



月もとても綺麗でした。

最も接近した場合の間隔(角距離)は 0.1 度となります。(5 円玉を持って手を思いきり伸ばした時の 5 円玉の穴の大きさが約 0.5 度になります)
地球から見た場合はすごく接近していてぶつかるんじゃないの?と思いますが、2つの惑星は地球と同じように太陽を軸に公転し、尚且つ太陽系惑星を1列に並べた際の土星・木星との距離は約 6 億 5000 万キロも離れています。ぶつかる心配もないですし、もはや遠すぎて想像ができません。
日本では今日の夜が見ごろです。望遠鏡やカメラを持っている方がいたら中々見られない現象ですのでぜひ観察・撮影をしてみてください。 それでは!